

金額は全て税込み価格で記載して下さい

購入した医療機器の総額が2,400,000円の場合
 (A)、(C)欄に2,400,000円
 (E)欄は基準額の3,000,000円
 (G)欄(補助率)は1/2
 (H)欄は $2,400,000 \times 1/2 = 1,200,000$ 円を記入して下さい。

(F) × (G)に1,000円未満の端数が生じた場合は1,000円未満を切り捨てして下さい。
 (例)
 (F)643,000円 × (G)1/2 = 321,500
 321,000円をH欄に記入

補助事業者名

(単位：円)

総事業費 (A)	寄附金その他の収入額 (B)	差引額 (A) - (B) (C)	対象経費の実支出額 (D)	基準額 (E)	選定額 (F)	補助率 (G)	補助所要額 (F) × (G) (H)	交付決定額 (I)	差引き過不足額 (J)	備考
2,400,000		2,400,000	2,400,000	3,000,000	2,400,000	1/2	1,200,000	1,200,000	0	

(I) 欄は補助金交付決定通知に記載の額を記入して下さい。

(J) 欄 = (H) 欄 - (I) 欄を記入して下さい。

※ 「選定額(F)」 欄は、(D) 欄又は(E) 欄のいずれか低い方の額を記入して下さい。

※ 「補助所要額(H)」 欄は、算出した額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記入して下さい。

医療機器等整備内訳書(実績)

1 設備整備の内容

品名	メーカー	規格	数量	単価	金額	備考
ポータブルユニット	(株) ○○○○	AB-C	1	1,000,000	1,000,000	対象機器(1)
ポータブルレントゲン	××××(株)	DE4000F	1	1,400,000	1,400,000	対象機器(2)
合計	—	—	—	—	2,400,000円	—

購入する医療機器の種類

製品の型番など、どの製品か分かるもの

見積書に記載の価格
(税込み価格)

※税込み額
医療機器の合計額
(税込み価格)
この額を別紙9の
(A)欄に記入

要綱別表第1の対象機器(1)~(8)
いずれか該当するもの

※備考欄には、その品名が別表第1の対象機器の何番に該当するか記入してください。

(備考欄の記入例： 対象機器(1))

事業計画書（実績）

開設者	医療機関名	所在地			
種別	<input checked="" type="radio"/> 1 在宅療養支援歯科診療所 <input type="radio"/> 2 その他		1または2の該当する方に○をしてください		
担当者名	TEL	FAX	MAIL		

1. 医療機関の現況

①新たに訪問歯科診療に取り組む医療機関

訪問歯科診療実施計画	本年度	来年度以降
当初(変更)計画	年度当たり 件	年度当たり 件
実績(見込み)	年度当たり 件	年度当たり 件

※歯科訪問診療(外・同一建物居住者)の「算定回数」を記載してください

申請時の別紙3に記載した計画

以前から在宅医療を実施している場合はこちらに記入

年度途中で実績報告を行う場合は、本年度の見込み件数を記載してください

②既に訪問歯科診療に取り組んでいる医療機関

訪問歯科診療実施計画	昨年度	本年度	来年度以降
当初(変更)計画	年度当たり 件	年度当たり 件	年度当たり 件
実績(見込み)	年度当たり 件	年度当たり 件	年度当たり 件

※歯科訪問診療料(同一建物居住者以外・同一建物居住者)の「算定回数」を記載してください

昨年度より1件以上増えること

本年度より1件以上増えること

2. 整備事業の必要性

現在、毎週水曜日の午後に診療所から半径〇kmを中心に訪問診療を行っているが、本年度は金曜日の午後も訪問診療を実施し、〇〇町まで訪問範囲を広げることで月〇件は訪問件数が増えた。
ポータブルレントゲンを用いることで……となり、的確な診断が可能となった。
ポータブルユニットは……に用いた。

計画を実行するための方法を具体的に記載してください。
(例)診療時間を〇〇から〇〇に増やす、スタッフを〇名増やす等

※訪問歯科診療をどのように増加させたかを、具体的に記載してください。

※購入した機器を訪問歯科診療にどのように活用したかを、具体的に記載してください。

※少なくとも、対象とする地区や訪問歯科診療を実施する曜日、時間数について、現在の状況と今後の計画とを比較して、どの程度拡充させたか、わかるように記載してください。

申請時に記載した本年度の見込み件数を下回る場合は、その理由と改善方法を記載してください。

3. 訪問歯科診療件数が当初の目標に達しなかった(見込みである)場合、その理由と改善の方向性

※目標件数に到達しなかった場合の例

～という理由により、目標の訪問件数を達成できなかった。今後は〇曜日も訪問診療を行う等、訪問時間を確保し、訪問歯科診療件数を増加させていく。

歳入歳出決算書（見込み）（抄本）

歳入				歳出					
項目	予算額	決算額	差引増減	備考	項目	予算額	決算額	差引増減	備考
県補助金	1,200,000	1,200,000	0		機器購入経費	2,400,000	2,400,000	0	
その他収入 <small>(寄付金, 其他補助金等)</small>	0	0	0						
事業主負担	1,200,000	1,200,000	0						
計	2,400,000	2,400,000	0		計	2,400,000	2,400,000	0	

申請時に提出した別紙4と同じ額を記入

予算額—決算額

申請時に提出した別紙4と同じ額を記入

予算額—決算額

(単位：円)

別紙9の(H)欄と同じ額を記入

別紙9の(A)欄と同じ額を記入